

BE KOBE BE KEIO

2021 年 1 月 31 日発行  
発行人：橋本敦子  
発行所：〒650-0024 神戸市中央区  
海岸通 8 神港ビルヂング 625  
TEL：078-393-0050  
FAX：078-393-0051  
E-Mail：[kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)  
URL：<http://www.kobekeio.org/>  
編集人：鳥巢慶太／天竹清裕

## 年頭所感



2021 年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年発生したコロナ禍は終息することなく、この災禍の継続する中で新年を迎えました。コロナ感染症との戦いは、ウィルス相手との戦いであり、停戦や講和もありませんから、しばらくはコロナウィルスと共存しながら終結を待たねばなりません。

この度のコロナ災禍で、多様な業界が甚大な経済損失を受けました。今年も更なる被害拡大を憂慮しつつも、私たちは、社会人として、企業人として、昨年来よりコロナ渦中において学習し積み上げた知識を生かし、福沢諭吉先生の教えである「実学」精神のもと前進せねばなりません。時代は絶えず先を行きます、そして時代が人や企業を創ります。世界がアフターコロナ禍を見据え、政治・経済・社会のあらゆる面で、加速度的に大変革している現在、ピンチは大きなチャンスでもあります。素直かつ冷静に自分や企業の立ち位置を見極め、新たなチャレンジを進めたいものです。

私は神戸慶應倶楽部が、福沢思想のキーワードの一つである「人間交際」の場、すなわち、塾員が自由で活気あふれる交流のできる場としてさらに発展すること、そして、現在の環境下においては、なおさら塾員の交流機会の場となるよう、可能な限り例会開催を模索してまいりましたが、残念ながら、昨年は余儀なく開催中止とした例会もありました。今年も昨年に引き続きこのような環境下のもと、予定通りの例会開催が危惧されますが、その都度、環境状況を見極めつつ判断したいと考えております。

私たち神戸慶應倶楽部は価値ある塾員というご縁で繋がった同志の集まりであり、さまざまな業種のプロの集まりです。会員同士相談し合い、知恵を出し合い、助け合いましょう。そして私たちに与えられた試練に打ち勝ち、アフターコロナ災禍の明るい未来に邁進して行きましよう。

皆様の今年一年のご健勝を心より祈念申し上げます。

神戸慶應倶楽部会長 木村 健 (昭 57 法)

# 会員だより

## 《新入会の挨拶》

平成10年商学部卒業の武内と申します。この度は評議員の河野先輩からご紹介を賜り、入会させていただきますこと、心から嬉しく思っています。

大学卒業後、実家のある神戸に帰り、兵庫県庁に就職して早20年余り。途中、東京勤務の2年間を除き、ずっと神戸に住んでいます。県庁入庁以来いろいろな仕事に携わってきましたが、現在は県内の地場産業の振興に携わらせていただいています。

学生時代は、テニスサークルのほか、公認会計士を目指して経営会計研究会に所属していました。会計士になる夢は実現できていませんが、その時の仲間とのつながりは今も続いています。

家族は妻と長男（1歳）の3人家族です。長男が生まれてから、週末は六甲山やハーブ園、須磨の海などに出かける機会が増えました。山と海に恵まれた神戸の良さを再認識しています。

塾員の皆様と交流を深められることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

武内 靖貴（平10商）

## 《新入会の挨拶》

皆様はじめまして。平成29年理工学部生命情報学科卒の菊池琴音と申します。

大学時代は1~2年次にスキーサークルに所属し、3~4年はベンチャー企業にて、エンジニアインターンをしておりました。大学卒業後は、成長企業に就職したいと考えていたことから、株式会社SHIFT、株式会社AVANTでエンジニアとして仕事をし、その後1年間営業として個人事業主をしておりました。その後、ご縁があり、関西の小さな会社で働くこととなりました。出身は千葉県でずっと関東におりましたが、仕事の関係で今年の半ばに関西（神戸市）に引っ越してきました。今後は起業を見据えながら活動をしていく予定です。

学生時代はずっと様々なスポーツをしてきたので、体を動かす事はとても好きです。

関西はまだまだ慣れず、またお知り合いの方も少ないのですが、フットワークは軽い方ですし、お酒なども飲めますので、様々な集まりに呼んでいただけたら嬉しいです。

菊池 琴音（平29理工）

# 安全のための緊急のお願い

慶應連合三田会会長  
菅沼 安嬉子

拝啓

毎年、年頭のご挨拶が行きかう頃ですが、新型コロナウイルス感染拡大により2度目の緊急事態宣言が出され、皆様へのご挨拶もオンラインになってしまいました。

日本の感染者は世界から見れば数は少ないですが、専門家は盛んに医療崩壊の危機であると叫んでいます。私たち医療関係者には危機的状況はよくわかっておりますが、ニュースなどでは一般の方々がどのくらい危険を感じているか疑問に思えます。数字だけでは別世界のことのように思ったのでしょうか。年末も忘年会、クリスマス会などたくさんの人出があり、2週間後の今感染者が急増していると思われまます。

私は個人的に、今まではともかく、今からは決してコロナに感染したくないと危機感を持っています。なぜでしょう。今まで重症者は即入院させてもらえて病院が総力を挙げて治療に当たりました。昨年3月まではコロナウイルスの正体がわからず死者が多く出ましたが、4月の緊急事態宣言で感染者が減り時間が稼げたので、治療薬や、なぜ死に至るのかという機序もわかり対策が打てるようになりました。

しかし、この新型コロナウイルスは非常にしたたかです。肺炎で死亡するとされていますが、血管にも感染して毛細血管に血の塊（血栓）ができます。免疫系が暴走してサイトカインストーム（サイトカインとは免疫系の様々な物質）と言って、本来は人の感染などを抑える物質が嵐のように出てきて人の体を攻撃してしまいます。これも血栓を作りますから全身の血管が詰まり多臓器不全で亡くなりました。

サイトカインストームには免疫系を抑える中外製薬のアクテムラが効くことがわかりました。血栓予防には血液を固まりにくくする薬を使用します。肺が強くダメージを受けたらECMO（体外式膜型人工肺）で肺を休めます。ここまで読まれた方は楽勝だという印象を持たれたのではないのでしょうか？ しかし実際は毎日採血して状態を把握して治療しなければなりません。血液サラサラの薬は使いすぎたら脳出血などを引き起こします。もちろん肺のCTをチェックして肺炎治療にできる限り効果があるとされる薬を使います。ECMOは機械があればいいというものではありません。医師でも使いこなせる専門医は数が少なく、勿論私など使い方も知りません。そしてECMOを回すと24時間医師、看護師、臨床工学技士などがつきっきりで対応しなくてはならないのです。一人の患者に10人以上必要です。

さて今述べたことは主だったものですが、もちろん入院しなければ治療を受けられません。コロナ対応の入院病床がひっ迫してきたと毎日言われています。東京都は60%を超えたといわれましたが、一つの病院に10床コロナ対応の病床があるとすると、7床埋まったと思わなくはなりません。あと3床あると思われるかもしれませんが、感染者が増えると全部埋まるのはすぐです。10床全部が埋まったら、いくらお金を出すといっても入院することはできないのです。そうしたら今まで読まれたきめ細かな治療はもちろん受けられず、救えた命が失われる事態になります。これが医療崩壊です。

コロナの患者さんで救急車が出払ったら心筋梗塞や脳梗塞で救急車を呼んでも来てくれません。ご自分がそのようになったことを想像してみてください。高熱がでて救急車は来ないかもしれません。乗れたとしても病院をたらい回しになるかもしれません。病院が悪いのではなく一杯なのです。ご自分のこととして考えてみてください。自分のためにも医療のためにもこれからは絶対に感染しないよう、感染の確率の高い行動を控えてくださるようお願いいたします。家族も別々に食事をしたほうがいいかもしれません。

マスクは不織布のサージカルマスクをお互いにつけていれば80%感染を防止できるということです。なるべく布ではなくサージカルマスクをつけてください。鼻が出ていたらウイルスは入ります。しっかりつけても80%です。あまり近くで大きな声をださないように。プラスチックの顎マスクは全く効果がありません。上からウイルスが全部出てきます。顎マスクをつけている人には3m以内は近寄らないほうが安全です。ぜひ気を付けてください。

昨年12月から世界各地で新型コロナワクチンの接種が始まりました。史上最速の速さで承認されたので、効果も副作用も未知数です。怖いから受けないという人も沢山います。しかし今人類が持っている武器はワクチンしかないのです。どこの国も緊急事態宣言を繰り返して感染者の数が減ると解除してまた感染爆発しています。そのたびに経済の打撃はひどく、この繰り返しだけでは経済がじわじわと死に至ることになりかねません。

日本も同じです。毎日飲食店の窮状がテレビで流れています。今回の緊急事態宣言ではなるべくたくさんの補償を出してもらえることを願います。でも飲食店だけではなくどんな業種も打撃を受けています。セーフティーネットも大事です。

たくさんの予算が計上されましたが、これらのお金は未来の世代からの借金です。コロナが収まったら戦後の復興期のようにがむしゃらに働いて次の世代の負担を減らしてあげなくてはなりませんね。

オリンピック、パラリンピックが今年開催できないと4兆円の損失だそうです。ワクチン接種をしない日本に各国の人は来ず、オリンピック、パラリンピックは開催できないでしょう。私は半分を自分のため、半分を社会のためにと、思ってワクチン接種を受けるつもりです。皆様もぜひよくお考えください。

敬具

# 事務局からのお知らせ

## 口座振替システム登録のお願い

神戸慶應倶楽部では、2001年度年会費から口座振替システムを導入しており、現在会員の約7割の皆さまにご利用いただいております。

この度、システム未登録の会員の皆さまに「預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書」を郵送いたしますので、ぜひご記入ご捺印の上、返信用封筒にてご返答賜りますようお願い申し上げます。

### <口座振替の流れ>

1. システムご登録後は、毎年4月20日頃に振替案内が収納会社（日本システム収納株式会社）から送付されます。（ご指定口座の残高にご注意願います）
2. 4月27日頃（祝日により日程が変わる場合があります）、口座より振替させていただきます。
3. 退会の通知により口座振替を停止いたします。

### <システム利用のメリット>

- ・会員は振込の手間を省くことができます。
- ・会員は振込手数料がかかりません。
- ・倶楽部は確実な会費納入により資金計画等が容易となります。
- ・倶楽部は会費案内の郵便料金等を削減することができます。

どうぞご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 編集部からのお知らせ

コロナウィルスの流行により、数々の例会が中止になっており、最近全然楽しくないですね。おかげで記事も全然ありませんw

ただ、悲観ばかりしていてもしょうがありませんし、コロナに負けるのもしゃくですので、みなさまが気持ちを切り替えて少しでも楽しく過ごせるように、新しい生活の中での発見や、今の素直な思いを込めた川柳を募集しようと思います。

みなさま、下記のキーワードに沿った川柳をご応募ください。

次号に掲載いたします。なお、多数の応募があった場合は、編集部が選別しますので、その点何卒ご容赦ください。

キーワード：「新しい生活の中での発見、気づき」

作 品 例： 家のなか 新たな学び みつけたよ  
マスクって 洗えたんだね お母さん  
おじさんも 早く慣れてね テレワーク  
テレワーク ああテレワーク テレワーク  
家のなか コロナじゃないのに 居場所なし  
コロナになって はじめてできたよ 自分の部屋

締 切： 2021年3月31日

応募方法： メール ([kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp))  
またはFAX (078-393-0051) にて  
・川柳、お名前、卒業年及び学部を記載ください。  
川柳の説明を加えて頂いても構いません。